

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

プロジェクト型社会の創出。タスク型の社会をプロジェクト型に変革し、ミッションに基づいてプロフェッショナルが集まり実現していく社会像を目指す。

収益構成比
7割超DX事業

② 中長期の経営戦略

1. HR戦略

次世代を率いるプロフェッショナル人材の輩出。基本スキルとソフトスキルの両方を高度に体現したプロジェクト型人材を育成。人事評価制度改革やHRポリシー策定を推進。

2. 事業戦略

日本企業を変革する多様なソリューション提供。新規事業開発で専門性の高い課題に対応。生成AIなど技術活用支援を含むAIコンサルティングを事業化。

3. コンサル×事業開発

顧客企業に深く入り込み伴走するコンサルティングと、当事者意識をもって事業グロースを支援する事業開発を掛け合わせた人材を競争力源泉とする。

③ 対処すべき課題

① 人材採用と育成、離職抑制

- ・優秀な人材採用と育成が重要課題。特にマネージャー人材の確保と育成が大きな課題
- ・人事評価制度・給与テーブル改善、オンボーディング・育成環境改善を実施
- ・2024年度にかけて離職率が目標水準を下回る改善。育成標準化により役職者任用が早期化

② 技術革新への対応

- ・AIをはじめとする技術革新への適応が重要課題
- ・顧客ニーズの変化に対応し、最新技術を適切に活用する必要がある
- ・適切な知見を持つ人材育成・獲得を通じて競争力維持・向上を図る

③ 内部管理体制とガバナンス強化

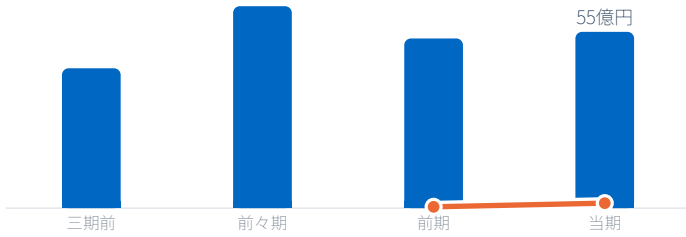
- ・グループ全体の内部管理体制強化、内部統制・コンプライアンス徹底が不可欠
- ・2023年9月の役員不祥事を受けハラスメント対策が急務。監査等委員会設置会社へ移行
- ・全役職員向けハラスメント研修・アンケート調査、取締役会実効性評価を実施

面接で使えるポイント

- ・DX事業で収益7割超を占める中、プロジェクト型人材育成による競争力強化の取り組み
- ・生成AIなどの技術革新に対応するAIコンサルティングなど新規事業の展開
- ・2023年の不祥事を契機に監査等委員会設置会社へ移行し、ガバナンス改革を推進中

証券コード 9246

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
55億円

営業利益率
2.8%

財務健康度
38点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 45.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
666万円

サービス業内 166位/524社

平均年齢
33.3歳

サービス業内 444位/527社

平均勤続
2.1年

サービス業内 515位/527社

女性管理職
57.1%

サービス業内 13位/371社

男性育休
-（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: プロジェクトホールディングス（9246）、主力DX事業で単価

